

支援機器相談シート

相談日 R 5 年 1 月 13 日

担任名 林 浩行

小学部 3 年

相談内容	<p>(保護者より)</p> <ul style="list-style-type: none">・コミュニケーション能力向上のため、意思表示をするためのツールや指導方法を知りたい。・言葉の理解は少し進んできたが、YES、NO などの自分の気持ちを相手に伝えることを目標としたい。同時に発語の促し方も知りたい。 <p>(担任より児童の実態)</p> <ul style="list-style-type: none">・日常生活は、バギー、パンダ、又はカーペット上で過ごす。1 時間目のみプロンボードで過ごす。座位維持は、困難。・発語は、なく、笑い声、うれしい声、嫌な声などいろいろな声を出す。ごくごく簡単な内容のことは、何となく理解しているが、上手く表現することは難しい。・以上のようなことを踏まえての、日常生活を過ごす上での現実的なアドバイスが、いただけたらありがたい。
相談結果	<p>①見たいテレビ番組はどれか、二択や三択で質問をしているが、表情や声から「これかな」と感じたものをつけると「違う」と言って怒ることが多い。質問の仕方が小さい頃から変わっていないが、どうしたらよいのか。</p> <p>➡長年同じ問答を繰り返していても、確実に成長している。相手にきちんと気持ちが伝えられたときには「よくわかったよ」「ちゃんと言えたね」とほめる。伝わらなかったときも「違ってたね」「伝わらなかったね」と言葉にして、体験を積み重ねていくことで学習が深まる。(統合していく)</p> <p>➡本人が選びやすい状況を作る。</p> <ul style="list-style-type: none">・選択肢が多かったりわかりにくかったりすると、迷って選べない。選ばせ方を工夫する。 <p>体験を伴う・体験から学ぶことが、確実に選択できるようになるために必要。</p> <p>例 1：おいしいジュース 2 種類の中から選択するだけでなく、おいしいジュースと苦いコーヒーという選択肢もあり。「自分で選んだら苦かった！」という体験も必要。</p> <p>例 2：絵本の読み聞かせが好きだけど、お話が好きなのかよくわからない。</p> <p>○絵本の何が好きなのかを掘り下げて考えてみるために、いろいろなことを試してみる。</p> <ul style="list-style-type: none">・めくるのが好き？→「めくってみる？」と質問する。・本の質感が好き？→違う質感の本を選んで渡してみる。・ストーリーやイラストに好みがある？→いつもと違った雰囲気絵本を読んでみる。

